

日本英語学会  
第 32 回 大会 資料 ・ プ ロ グ ラ ム

The Thirty-Second Conference  
of  
The English Linguistic Society  
of Japan

2014 年

11 月 8 日 (土) — 9 日 (日)

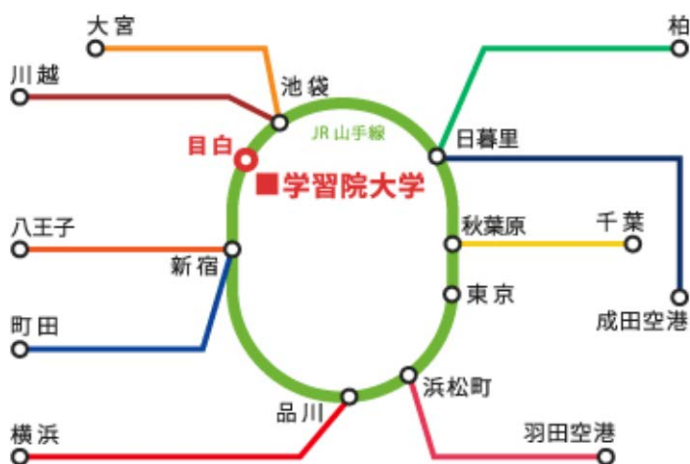
学習院大学

(Gakushuin University)

(〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1)

The English Linguistic Society of Japan

## 学習院大学へのアクセス



JR 山手線「目白」駅下車、徒歩 30 秒

東京メトロ副都心線「雑司ヶ谷」駅下車、徒歩 7 分

都電荒川線「学習院下」、「鬼子母神前」駅も利用可

東京	約 25 分	JR 山手線	
八王子	約 40 分	JR 中央線中央特快	新宿 約 6 分 JR 山手線
町田	約 30 分	小田急線快速急行	新宿 約 6 分 JR 山手線
横浜	約 30 分	東急東横線特急	渋谷 約 15 分 JR 山手線
大宮	約 25 分	JR 湘南新宿ライン快速	池袋 約 2 分 JR 山手線
川越	約 35 分	東武東上線急行	池袋 約 2 分 JR 山手線
柏	約 25 分	JR 常磐線	日暮里 約 15 分 JR 山手線
千葉	約 50 分	JR 総武線	秋葉原 約 20 分 JR 山手線
<b>■ 空港からの交通アクセス</b>			
羽田空港	約 20 分	東京モノレール空港快速	浜松町 約 30 分 JR 山手線
成田空港	約 40 分	京成特急スカイライナー	日暮里 約 15 分 JR 山手線

目白  
(学習院大学)

## 第32回大会スケジュール

- 11月8日(土) 9:30～11:45 ワークショップ  
9:30～11:45 スチューデント・ワークショップ  
11:30 受付開始  
12:00～12:50 総会  
13:00～14:55 研究発表  
15:15～18:00 公開特別シンポジウム, シンポジウム  
18:20～19:50 懇親会  
(輔仁会館1階 大学食堂西館)
- 11月9日(日) 9:00 受付開始  
9:30～12:45 研究発表  
13:45～16:30 シンポジウム

### 大会運営委員

丸田忠雄(委員長) 高橋英光(副委員長)  
土橋善仁 本多啓 松本マスミ 村田和代 小野創 金澤俊吾  
花崎美紀 柳朋宏 小川芳樹 小畑美貴 澤田治 森田順也 山本武史

### 開催校委員

中島平三(代表) 岡田聡宏 高見健一 鷲尾龍一

- 受付で大会参加費2,000円と引き換えに、Conference Handbookと名札をお受け取り下さい。(非会員の方も参加できます。)
- 大会期間中(8日・9日)は車でのご来場はできません。
- 8日(土)は学内の食堂をご利用いただけます(営業時間は11時～13時30分)。9日(日)は食堂の営業はありませんので、昼食をご持参いただくか、学外のレストラン等をご利用ください(会場にてランチマップを配布いたします)。
- キャンパス(校舎内および通路)は禁煙です。会場でのトイレにつきましては、本冊子「会場案内図」や会場の掲示にて場所をお確かめのうえご利用下さい。
- 大会会場に「親と子の部屋」という保育室を設けます(事前予約制)。「親と子の部屋」の詳細につきましては、事務局にお問い合わせ下さい。
- 大会期間中に不測の事態が生じた場合は本部までご連絡をお願いいたします。

# 会場案内

学習院大学 (〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1)

受付			中央教育研究棟 1 階	ホール
本部			南 1 号館	103 教室
控室	開催校委員控室		南 1 号館	104 教室
	司会者・発表者・講師控室		南 1 号館	101 教室
	一般控室		南 1 号館	106 教室
	書籍展示・販売		南 1 号館	203 教室, 204 教室, 205 教室, 206 教室
第 1 日午前	<ワークショップ>/<	第 1 室	南 1 号館 2 階	201 教室
(9:30~11:45)	スチューデント・ワーク	第 2 室	南 1 号館 2 階	202 教室
	ショップ>	第 3 室	南 1 号館 3 階	301 教室
		第 4 室	南 1 号館 3 階	302 教室
		第 5 室	南 1 号館 3 階	304 教室
		第 6 室	南 1 号館 3 階	306 教室
第 1 日午後	<研究発表>	第一室	中央教育研究棟 3 階	301 教室
(13:00~14:55)		第二室	中央教育研究棟 3 階	302 教室
		第三室	中央教育研究棟 4 階	401 教室
		第四室	南 1 号館 3 階	303 教室
(15:15~18:00)	<公開特別シンポジウム>	A 室	中央教育研究棟 3 階	301・302 教室
	<シンポジウム>	B 室	中央教育研究棟 4 階	401 教室
第 2 日午前	<研究発表>	第五室	中央教育研究棟 3 階	301 教室
(9:30~12:45)		第六室	中央教育研究棟 3 階	302 教室
		第七室	中央教育研究棟 4 階	401 教室
		第八室	南 1 号館 3 階	303 教室
第 2 日午後	<シンポジウム>	C 室	中央教育研究棟 3 階	301 教室
(13:45~16:30)		D 室	中央教育研究棟 3 階	302 教室
		E 室	中央教育研究棟 4 階	401 教室
		F 室	南 1 号館 3 階	303 教室

\*\*\*\*\*

総会	11 月 8 日 (土) 12:00~12:50	南 1 号館 3 階	303 教室
懇親会	11 月 8 日 (土) 18:20~19:50	輔仁会館 1 階	大学食堂西館
		会費: 4,000 円 (学生	3,000 円)

# キャンパスマップ



## 目白キャンパス

法人本部 大学 高等科  
 中等科 幼稚園 マネジメント・スクール

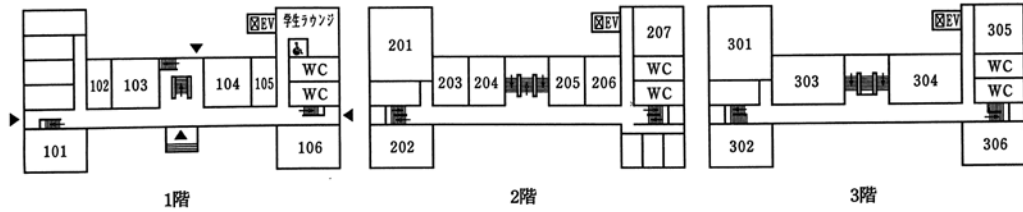
〒171-8588 (高等科・中等科は〒171-0031)  
 東京都豊島区目白1-5-1  
 TEL 03 (3986) 0221 (代)

### 生涯学習センター

〒171-0031  
 東京都豊島区目白1-3-19  
 TEL 03 (5992) 1040 (直通)

⑦ 南1号館	各種控室，書籍展示，総会・ワークショップ・研究発表・シンポジウム会場，等
⑯ 中央教育研究棟	研究発表・シンポジウム会場
㉒ 輔仁会館	懇親会会場 (1階 大学食堂西館)

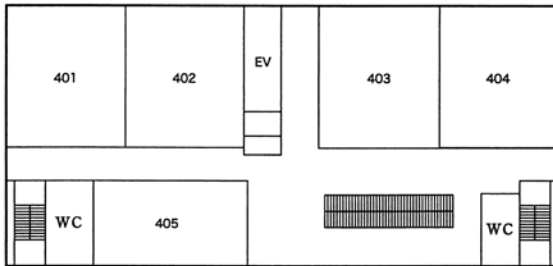
# 会場案内図



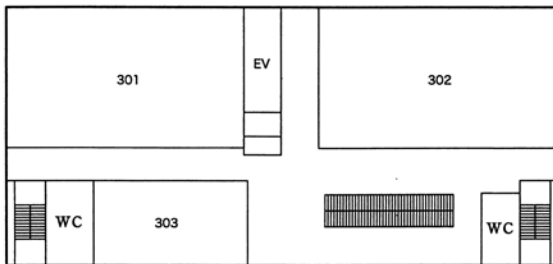
南1号館

- |                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| 101 司会者・発表者・講師控室 | 203, 204, 205, 206 書籍展示 |
| 103 大会本部         | 301 WS 第3室              |
| 104 開催校委員控室      | 302 WS 第4室              |
| 106 一般控室         | 303 総会, 発表第四・八室, シンポF   |
| 201 WS 第1室       | 304 WS 第5室              |
| 202 WS 第2室       | 306 WS 第6室              |

4階



3階



中央教育研究棟

## 中央教育研究棟

- 301 発表第一・五室, シンポA・C
- 302 発表第二・六室, シンポA・D
- 401 発表第三・七室, シンポB・E
- 1階ホール 受付

# 第 32 回 大会 プログラム

日本英語学会

第 1 日 11 月 8 日 (土)

## ワークショップ 9 時 30 分より 11 時 45 分まで

- 第 1 室 「ラベルについて」 (南 1 号館 2 階 201 教室)  
企画者 後藤 亘 (東洋大学)
- 第 2 室 「英語の史的統語変化とその中核：生成文法理論の視点から」 (南 1 号館 2 階 202 教室)  
企画者 山村崇斗 (筑波大学)
- 第 3 室 “Case and Agreement Revisited: Why do Unvalued Features Exist?” (南 1 号館 3 階 301 教室)  
企画者 北原久嗣 (慶應義塾大学)
- 第 4 室 “Clauses on the Move: A Historical-Contrastive Approach to English and German” (南 1 号館 3 階 302 教室)  
企画者 柴崎礼士郎 (明治大学)
- 第 5 室 “On the Phasehood of CP and Other Projections” (南 1 号館 3 階 304 教室)  
企画者 安井美代子 (獨協大学)

## スチューデント・ワークショップ 9 時 30 分より 11 時 45 分まで

- 第 6 室 「相互行為における日英語比較研究：言語実践の分析を中心に」 (南 1 号館 3 階 306 教室)  
企画者 小澤 雅 (日本女子大学大学院)

ワークショップのプログラムは応募された企画書に基づくものです。  
正式なタイトル、発表者については別紙のワークショップ・プログラムをご覧ください。

**受 付** 11 時 30 分より (中央教育研究棟 1 階ホール)

**総 会** 12 時 00 分より 12 時 50 分まで (南 1 号館 3 階 303 教室)

- |            |          |                |
|------------|----------|----------------|
| ◇開会の辞      | 会 長      | 大庭幸男 (関西外国語大学) |
| ◇開催校代表挨拶   | 学習院大学副学長 | 真野 泰           |
| ◇委員会・事務局報告 |          |                |
| 大会運営委員会報告  | 委 員 長    | 丸田忠雄 (東京理科大学)  |
| 編集委員会報告    | 委 員 長    | 加賀信広 (筑波大学)    |
| 広報委員会報告    | 委 員 長    | 天沼 実 (宇都宮大学)   |
| 事務局報告      | 事務局長     | 岡田禎之 (大阪大学)    |
| 学会賞委員会報告   | 委 員 長    | 池内正幸 (津田塾大学)   |
- ◇授賞式

**研究発表** 13 時より 14 時 55 分まで (各発表の間に 5 分の休憩)

第一室 (中央教育研究棟3階 301教室)

司会 小畑美貴 (東京理科大学)

- 13:00 梶本顕士 (北海道教育大学) 「VP 削除からみた心理動詞の項交替」  
中村太一 (福井大学)
- 13:40 岸 浩介 (東北学院大学) 「英語の緊密同格表現に関する一考察」
- 14:20 辰己雄太 (大阪大学大学院) 「日本語における所有表現と形容詞の統語構造」

第二室 (中央教育研究棟3階 302教室)

司会 土橋善仁 (新潟大学)

- 13:00 松田麻子 (お茶の水女子大学大学院) 「コントロール構文における従属節 force の役割」
- 13:40 北田伸一 (東京理科大学) 「統語論における修復操作としての of 挿入」
- 14:20 吉村理一 (九州大学大学院) 「抜き取り操作に関する定形付加詞と非定形付加詞の対照性」

第三室 (中央教育研究棟4階 401教室)

司会 花崎美紀 (信州大学)

- 13:00 藤井洋子 (日本女子大学) [招聘] 「合意形成談話における相互行為の言語文化比較：日本語・韓国語・英語の比較分析」
- 13:40 藤井友比呂 (横浜国立大学) 「日本語と英語の修辞疑問について」
- 14:20 廣江 顕 (長崎大学) 「直接引用文の文法特性」

第四室 (南1号館3階 303教室)

司会 柳 朋宏 (中部大学)

- 13:00 近藤亮一 (名古屋大学大学院) 「仮主語 *it* を伴う外置構文の派生について」
- 13:40 小池晃次 (名古屋大学大学院) 「英語史における場所句倒置構文の発達」
- 14:20 高宮利行 (慶應義塾大学) [招聘] 「『アーサー王の死』出版史におけるフィールドの新版 (2013)」

**公開特別シンポジウム** 15時15分より18時まで

A室 「言語系学会は、学問研究の成果を、今、どのような形で社会に還元することができるか？  
一言語教育への貢献を巡って」 (中央教育研究棟3階 301教室・302教室)

司会 岡田伸夫 (関西外国語大学)

- 講師 伊東治己 (鳴門教育大学) 「小学校英語の教科化について考える」
- 講師 村野井 仁 (東北学院大学) 「第二言語習得理論の中高英語教育への応用」
- 講師 岡田伸夫 (関西外国語大学) 「英文法研究の成果を大学英語教育に活かす」

**シンポジウム** 15時15分より18時まで

B室 “Discourse Expressions and Information Structure” (中央教育研究棟4階 401教室)

司会 Osamu Sawada (Mie University)

- 講師 Christopher Davis (University of the Ryukyus) “Contextual Relations and Pragmatic Constraints”
- 講師 David Y. Oshima (Nagoya University) “Shared Knowledge, Soliloquy, and the Functions of the Discourse Particles (*Yo*ne and *Yo*na)”
- 講師 Osamu Sawada (Mie University) “Comparison and Goal-shifting”
- 講師 Eric McCready (Aoyama Gakuin University) “Politeness and Expressivity”



## 懇親会

18時20分より19時50分まで  
輔仁会館1階 大学食堂西館  
会費：4,000円（学生3,000円）

第2日 11月9日（日）

午 前

受 付 9時より (中央教育研究棟1階ホール)

研究発表 9時30分より12時45分まで（各発表の間に5分の休憩）

第五室 (中央教育研究棟3階 301教室)

司会 松本マスマシ（大阪教育大学）

9:30 小菅智也（東北大学大学院）

「CP領域のカートグラフィーに基づいた  
主格・属格交替現象の統語論的分析」

10:10 遠藤喜雄（神田外語大学）[招聘]

「Why, What...for, How Come そして Why the Hell」

司会 小川芳樹（東北大学）

10:50 大塚知昇（九州大学大学院）

「補文標識一致と素性継承」

11:30 Tetsuya Sano (Meiji Gakuin University)  
[招聘]

“The Acquisition of the Nominative Object in Japanese  
and the UPR”

12:10 Jason Ginsburg (Osaka Kyoiku University) “A Doubling Constituent Account of Relative Clause and Binding Facts”

第六室 (中央教育研究棟3階 302教室)

司会 本多 啓（神戸市外国語大学）

9:30 出水孝典（神戸学院大学）

「様態・結果の相補性からみた動詞 move」

10:10 山内 昇（名古屋大学大学院）

「英語の「左方転位」構文における転位要素と照応  
表現の意味関係について」

司会 小野 創（津田塾大学）

10:50 塩原佳世乃（東京女子大学）

「複数の依存関係を含む文の統一的説明にむけて」

11:30 納谷亮平（筑波大学大学院）

「多段階語彙挿入から見た動詞不変化詞結合」

12:10 高橋英也（岩手県立大学）

「可能を表す *ar* 動詞における接尾辞 *ar* の形態統語的  
役割について」

新沼史和（盛岡大学）

第七室 (中央教育研究棟4階 401教室)

司会 高橋英光（北海道大学）

9:30 小早川 暁（獨協大学）

「英語の動詞 sigh の意味論」

10:10 大谷直輝（京都府立大学）

「前置詞の補語句として用いられる前置詞句の名詞  
的用法について」

司会 金澤俊吾（高知県立大学）

10:50 濱上桂菜（大阪大学大学院）

「仮想移動を表わす不変化詞 down—発話者の視線  
と認知的縮小の観点から—」

- 11:30 中尾朋子 (大阪大学大学院) 「使役移動構文と結果構文における心理的変化を表す用法の意味的特性」
- 12:10 徳山聖美 (神戸市外国語大学大学院) 「連結的知覚動詞の使い分けと認知プロセス: *look* と *appear* のテキスト内生起順序をめぐって」

## 第八室

(南1号館3階 303教室)

司会 山本武史 (近畿大学)

- 9:30 Keiichi Tajima (Hosei University)[招聘], “Production of an Allophonic Variant in a Second  
Mafuyu Kitahara (Waseda University) Language: The Case of Intervocalic Alveolar Flapping”  
and Kiyoko Yoneyama (Daito Bunka University)
- 10:10 米山聖子 (大東文化大学) 「日本人大学生英語学習者の英語の /ɪ/ と /I/ の知覚における相対的語彙親密度の影響について」  
中村祐輔 (大宮東高校)
- 司会 村田和代 (龍谷大学)
- 10:50 吉田悦子 (三重大学) [招聘] 「文法と談話のインターフェイス: 「孤独な」 if 節をめぐって」
- 11:30 佐藤翔馬 (名古屋大学大学院) 「2種類の it is (just) that 節構文」
- 12:10 須賀あゆみ (奈良女子大学) [招聘] 「ワード・サーチを伴う指示について」

午後

## シンポジウム 13時45分より16時30分まで

### C室 「頻度と言語研究を考える」

(中央教育研究棟3階 301教室)

司会 高橋英光 (北海道大学)

講師 大橋 浩 (九州大学)

「頻度基盤による分析—英語強意副詞句の変化を例に」

講師 高橋英光 (北海道大学)

「コロストラクション分析の落とし穴」

講師 長谷部陽一郎 (同志社大学)

「メンタル・コーパスという概念的構築物」

### D室 「動詞句とその周辺をめぐって: 語彙範疇と機能範疇の役割」

(中央教育研究棟3階 302教室)

司会 長谷川信子 (神田外語大学)

講師 藤田耕司 (京都大学)

「言語進化から見た動詞句」

講師 西山國雄 (茨城大学)

「文の三層構造から見た日本語動詞の活用形」

講師 Tomoko Ishizuka (Tama University)

“What does VOICE<sub>PASS</sub>-*rare* Do?”

講師 長谷川信子 (神田外語大学)

「文のAspect: 動作主の欠落と状態性」

### E室 「言語変化に対する多角的アプローチ」

(中央教育研究棟4階 401教室)

司会 大村光弘 (静岡大学)

講師 大村光弘 (静岡大学)

「言語変化の意味論的・語用論的分析—(相互)主観性を中心に—」

講師 石崎保明 (南山大学短期大学部)

「認知言語学の視点からの通時的言語変化」

講師 縄田裕幸 (島根大学)

「統語的変異の出現と収束」

F室 「ナラティブ研究における社会貢献の可能性を巡って」

(南1号館3階 303教室)

司会 秦かおり (大阪大学)

講師 秦かおり (大阪大学)

「遠隔地から震災を語る—在英邦人女性と英国人女性  
のナラティブ分析—」

講師 井出里咲子 (筑波大学)

「語りにみられる「母」としての私—出産育児体験

岡本多香子 (日本女子大学 (非常勤))

談の日米比較から—」

講師 片岡邦好 (愛知大学)

「民族詩学的アプローチからみる語りの不均衡に  
ついて」

※研究発表およびシンポジウムの発表要旨は、9月上旬に日本英語学会のホームページに掲載の  
予定です。

---

2014年8月25日発行

編集・発行 日本英語学会

代表者 大庭幸男

発行所 日本英語学会

<http://elsj.kaitakusha.co.jp/index.html>

〒113-0023

東京都文京区向丘 1-5-2

開拓社内

電話 (03) 5842-8900

印刷所 ケーエスアイ

©日本英語学会 2014

---